

平成 28 年 6 月 13 日

国立公園「阿蘇」みらい創造懇談会の設置について

1. 設置趣旨

平成 28 年熊本地震により、九州のシンボルである阿蘇は大きな被害を受けた。今後の国立公園「阿蘇」については、単なる被災施設の復旧に留まらず、生きている大地に学び、その魅力をしっかりと体験すると同時に生物多様性の恵みにもこれまで以上に着目した「創造的復興」を行い、我が国が世界に誇る阿蘇の豊かな自然をしっかりと次世代に継承していくことが大切である。

そこで、自然を保全・活用した、今後の阿蘇地域の創造的復興の方向性や希望となる提言をいただき、今後の環境省としての施策の参考とするため、有識者懇談会『国立公園「阿蘇」みらい創造懇談会』を設置することとする。

2. スケジュール（全 3 回を想定）

6 月 13 日	第一回懇談会（趣旨説明、影響調査概要説明、意見交換）+ 現地視察 (15 時～ 阿蘇市内(ホテルサンクラウン大阿蘇))
7 月上旬	第二回懇談会（提言案の検討）(開催地：熊本市内)
7 月中頃	第三回懇談会（提言とりまとめ）(開催地：阿蘇地域)

3. 委員（7 名）

- ・池辺 伸一郎（阿蘇火山博物館 館長）
- ・大津 愛梨（O2 フーム代表）
- ・小林 寛子（東海大学経営学部観光ビジネス学科 教授）
- ・坂本 正（阿蘇草原再生千年委員会 委員長）
- ・坂元 英俊（元 阿蘇地域振興デザインセンター 事務局長）
- ・高橋 佳孝（阿蘇草原再生協議会 会長）
- ・村田 信一（熊本県 特別顧問）

※ 50 音順、敬称略

※ オブザーバーとして、熊本県、大分県、阿蘇地城市町村も参加